

() 組 () 番 名前 ()

1 次の に、(1)はあてはまる言葉、(2)は「大きい」、「小さい」のどちらかを書き入れなさい。

(1) 記号 $>$ 、 $<$ を という。

(2) ① 負の数は、0より 。

② 正の数は、負の数より 。

③ 負の数は、その絶対値が大きいほど 。

2 次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

(1) -3 $+4$

(2) -5 -1

3 次の数を、小さい方から順に左から並べなさい。

$$+\frac{1}{4}, -4, -\frac{24}{5}, +\frac{1}{5}, -5$$

$$-5 < -\frac{24}{5} < -4 < +\frac{1}{5} < +\frac{1}{4}$$